

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 9 月 13 日 (2012.9.13)

【公開番号】特開 2011-30705 (P2011-30705A)
 【公開日】平成 23 年 2 月 17 日 (2011.2.17)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-007
 【出願番号】特願 2009-178827 (P2009-178827)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0
 A 6 3 F 7/02 3 3 4
 A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z
 A 6 3 F 7/02 3 0 4 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 7 月 30 日 (2012.7.30)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

振動を検出する振動検出手段と、
 参加型演出を含む複数種類の演出を表出する演出表出手段と、
 前記演出表出手段による前記複数種類の演出を制御する演出制御手段と、
 遊技者による参加操作を検出する演出参加手段と、
 を含む遊技機であって、
 前記参加型演出における参加期間を含む参加管理期間と前記参加管理期間と異なる非参加管理期間とを識別する識別手段と、
 前記振動検出手段による振動の検出に基づいて、所定の基準値から離れる値に振動判定情報を更新し、前記振動判定情報が前記基準値と異なる値である場合における前記振動検出手段による振動の非検出に基づいて、前記基準値に近づく値に前記振動判定情報を更新する振動判定情報更新手段と、
 前記振動判定情報が前記振動判定情報更新手段における更新により前記基準値と所定の閾値との間の範囲と異なる値となった場合に所定の振動状態と判定する振動判定手段と、
 を更に含み、
 前記振動検出手段による振動の検出に基づく前記振動判定情報の更新量と前記振動検出手段による振動の非検出に基づく前記振動判定情報の更新量との差を差分更新量として、前記振動判定情報更新手段における前記参加管理期間の前記差分更新量が前記非参加管理期間の前記差分更新量より小さいことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

振動を検出する振動検出手段と、
 参加型演出を含む複数種類の演出を表出する演出表出手段と、
 前記演出表出手段による前記複数種類の演出の報知を制御する演出制御手段と、
 遊技者による参加操作を検出する演出参加手段と、
 を含む遊技機であって、
 前記参加型演出における参加期間を含む参加管理期間と前記参加管理期間と異なる非参

加管理期間とを識別する識別手段と、

前記振動検出手段による振動の検出に基づいて、所定の基準値から離れる値に振動判定情報を更新し、前記振動検出手段による所定の期間の振動の非検出に基づいて、振動判定情報を前記基準値に復帰させる振動判定情報更新手段と、

前記振動判定情報が前記振動判定情報更新手段における更新により前記基準値と所定の閾値との間の範囲と異なる値となった場合に所定の振動状態と判定する振動判定手段と、を更に含み、

前記振動判定情報更新手段による前記参加管理期間における前記振動判定情報の更新量が前記非参加期間における前記振動判定情報の更新量より小さいことを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記参加型演出の前記参加管理期間は、前記参加型演出の前記参加期間と実質的に同一である請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記参加型演出の前記参加管理期間は、前記参加型演出の前記参加期間と前記参加期間前において前記参加期間に連続する前付加期間とを含む請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記参加型演出の前記参加管理期間は、前記参加型演出の前記参加期間と前記参加期間後において前記参加期間に連続する後付加期間とを含む請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。